

受付番号	2021-36		
許可番号	大歯医倫 第 111188-0 号		
研究課題名	矯正治療患者における下顎小臼歯抜去が下顎第三大臼歯の歯軸変化に及ぼす影響		
研究責任者	西浦 亜紀	申請者	西浦 亜紀
研究終了日	2023 年 3 月 31 日		
所属	歯科矯正学講座	所属	歯科矯正学講座
職名	准教授	職名	准教授

申請の概要

下顎第一小臼歯もしくは第二小臼歯抜去を伴う歯科矯正治療を行う場合、下顎第三大臼歯の歯軸変化が治療中・治療後に問題を引き起こすことがある。下顎小臼歯抜去が下顎第三大臼歯歯軸に及ぼす影響について現在までさまざまな研究がなされているが、それらは下顎第三大臼歯の歯根形成段階による分類はしておらず、単に矯正治療前後のさまざまな歯根形成段階の下顎第三大臼歯歯軸の変化を計測したにすぎない。矯正治療を受けていない場合でも、下顎第三大臼歯歯胚形成初期から歯根完成までの間に歯の位置変化、歯軸変化は起こる。そこで本研究では矯正治療終了時に下顎第三大臼歯の歯根がほぼ完成している段階の症例のみを抜粋し、下顎小臼歯抜去が下顎第三大臼歯の歯軸変化に与える影響を調べるために、初診時及び矯正治療終了時のパノラマエックス線写真、初診時側面頭部エックス線規格写真並びに初診時口腔内写真を使用、計測し、統計学的に分析を行う。本研究により、下顎小臼歯抜去が歯根完成時の下顎第三大臼歯の歯軸変化に与える影響を明らかにすることができれば、今後の治療計画の立案や患者への説明に役立つものと期待される。